

行動規範

行動規範
私たちのビジネスのあり方

Volvo Car Group



VOLVO

目次

Håkan Samuelsson (ホーカン・サミュエルソン) からのメッセージ	03
私たちのビジネス活動のあり方を定める行動規範	04
行動規範の対象者とその意義	05
Volvo Carsで働くすべての人に求められること	06
ピープルリーダーに求められること	06
倫理チェック	07
ピープルリーダーへの実践的なアドバイス	07
私たちのビジネスのあり方	08
人への配慮	09
社会と環境への配慮	10
ビジネスパートナーへの配慮	10
予防措置の策定とポリシーの遵守	10
従業員が誠心からの懸念を声にできる、オープンな 企業文化の推進	11
企業ポリシー	12
人材に関するポリシー	14
腐敗防止に関するポリシー	16
利益相反に関するポリシー	18
データ保護に関するポリシー	20
競争法に関するポリシー	22
知的財産に関するポリシー	24
会社資産の保護に関するポリシー	26
守秘義務に関するポリシー	28
コミュニケーションに関するポリシー	30
貿易制裁および輸出管理に関するポリシー	32
インサイダーに関するポリシー	34
社内通報に関するポリシー	36
連絡先	40

私たちは、パーソナル、サステナブル、そして安全な方法で移動できる自由を届ける、という使命を持った企業です。私たちは、責任を持ってビジネスを行い、強固で倫理的な企業文化を育むことに尽力しています。倫理的な行動とは、正しい行動にとどまりません。それは、価値を創造するビジネスの基盤となると同時に、最高の人材を惹きつけ、維持する上でも役立ちます。

この行動規範は、日々の意思決定や行動において私たちのインスピレーションとなり、道しるべとなることを目的としています。私たちが支持する価値観を反映し、他者と一緒に働く際の基準を定めます。

私たちは、以下を守ります。
倫理—高い倫理基準に従います。必ず「倫理チェック」を実践します。
透明性—オープンで他者の声に耳を傾け、率直に発言できる企業文化を促進します。Volvo Carsの従業員は誰でも、倫理に関する問題について疑問や懸念があったら、報復を恐れずに報告します。
誠実さ—誠実に行動することにより、事業と企業文化の強固な基盤となる信頼を築きます。
当事者意識—本規範を実践し、それに従って行動します。
全員が、何をどのように行うかに対する責任を負っています。

本規範をを十分に理解し、日々の業務における指針として活用してください。そして、当社の企業文化を尊重し、遵守してください。一員であることを誇れる会社を、共に築いていきましょう。

Håkan Samuelsson
社長兼CEO

Håkan Samuelsson (ホーカン・サミュエルソン)からのメッセージ



私たちのビジネス活動のあり方を定める行動規範

→ 行動規範の対象者とその意義

この行動規範(以下「本規範」)は、Volvo Carsにおいて勤務または業務に従事するすべての個人、ならびにVolvo Car Groupの管理下にある、または同グループを構成するすべての法人に適用されます。1。本規範は、こうした事業体内で働くすべての人に理解し、守り、従うよう求める姿勢と原則を概説するものです。経営陣は、それぞれの領域において本規範が効果的に伝達され、実施されるよう徹底する責任があります。

本規範を遵守しない場合は、Volvo Carsに重大な損害が及ぶおそれがあります。また、ここに概説する原則への違反が判明した従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。



¹ PolestarやWorld of Volvoなどの、当グループに統合されていない戦略的な関連会社では、本規範に規定されている原則に類似した原則に基づく、独自の行動規範が策定されています。

<p>企業文化と リーダーシップ</p> <p>優れた業績の礎</p>	<p>企業文化とリーダーシップに関する原則は、本規範と併せて、私たちが共に働き、リーダーシップを取り、成功するための基盤となります。</p> <p>Volvo Carsを優れた業績を生む組織にするには、働き方とリーダーシップの取り方を常に進化させていく必要があります。企業文化は私たちの成功の基盤であり、社内のあらゆる場において意思決定、行動、他者とのやり取りに影響を及ぼします。企業文化には、私たち一人ひとりが日々貢献しています。私たちの企業文化とリーダーシップに関する原則を体現することで、イノベーションと協働が活発に生まれる環境をつくり出し、持続的な高い成果へとつなげていきます。</p>
<p>企業文化の原則</p>	<ul style="list-style-type: none"> • シンプルさを追求する: 私たちは複雑さをなくし、最も重要なことに焦点を当て、全員が協力して働ける態勢へと改善します。 • 好奇心を維持する: 私たちは学習を続け、質問をし、情報を求め、新しいアイデアを模索して、スピードとイノベーションを推進します。 • 全員が参加する: 私たちは一つのチームとして働き、質の高い結果を出せるよう努力し、困難な事態が起きても諦めません。
<p>リーダーシップの原則</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 明確さを打ち出す: 私たちは、チームが正しいことに重点を置けるようにし、明確なコミュニケーションによって迅速な実行を可能にします。 • 勇気を持ってリードする: 私たちは不確実性の中にあっても恐れずに決断し、前進します。高い業績の達成に向けてオープンな対話を持ちます。 • 当事者意識を持つ: 私たちは責任を持って行動し、最後までフォローし、結果に責任を持ちます。アカウンタビリティの模範となり、チーム全員の成長を図ります。

Volvo Carsで働くすべての人に求められること

1. 本規範を読み、理解する。
 2. 本規範の定める原則と各企業ポリシーおよび関連規程に則り、誠実に行動する。
 3. 倫理上の問題を知り、不確かな部分がある場合それに対処する。
 4. 行動する前に「倫理チェック」を行う。
 5. 疑わしい場合は、本規範と各企業ポリシーおよび関連規程を参照する。答えがすぐに得られない場合や不確かな点が残る場合は、助言や指導を求める。
 6. 本規範に対する違反の疑いがある場合は報告する。詳細については、社内通報ポリシーを参照してください。遠慮せず声を上げてください!
1. 模範を示すこと。人はあなたの行動を見て、それに続きます。誠実に行動して信頼を築き、Volvo Carsの姿勢を実践する。
 2. 倫理的な行為を奨励する。本規範と当グループの各企業ポリシーに定められているVolvo Carsの姿勢と責務をチームメンバーに周知させ、チームが本規範を常に念頭に置くようにしてください。
 3. 本規範と各企業ポリシーを十分に理解する。意思決定者であるあなたは、チームメンバーから答えを求められたり、複雑な倫理上の問題に直面したりするかもしれません。
 4. 問題を提起したり、倫理上やコンプライアンス上の懸念を打ち明ける従業員をサポートし、話を聞くことで、声を上げられる文化を育む。
 5. 声を上げた者が報復を受けることがないようにする。
 6. 懸念に適切に対応し、必要に応じて報告や問題を上申する。

覚えておきましょう：

財務目標やビジネス目標を達成することと、行動規範を遵守することとは、完全に相容れることであり、直接関連しています。正当な理由かつ正しい方法で正しい行動を取ることが、Volvo Carsにとっての最善の利益となります。

さらにピープルリーダーには、以下も求められます。



全員への実践的なアドバイス	
倫理チェック	<p>行動、振る舞い、判断が適切であるかわからない場合は、以下を自問しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">• それは合法でしょうか？• それは行動規範に即したものでしょうか？• それに自信が持てるでしょうか？• Volvo Cars社外の誰かがその行為を知った場合でも、自信を保てるでしょうか？• たとえマスコミで報道されたとしても、自信を保てるでしょうか？ <p>どの質問に対してもはいと言えるならば、そのまま進めましょう。</p> <p>しかし、一つでも答えがいいえとなったり、不安が残ったりする場合は、上司または他のマネージャー、People Experience, Compliance & Ethics Officeのいずれかに相談してください。</p>
ピープルリーダーへの実践的なアドバイス	<ul style="list-style-type: none">• Volvo Carsの姿勢や原則を無視するようにチームメンバーへ指示・示唆することは、絶対にやめてください。• 新入社員に行動規範を説明する時間を設けましょう。• 年間を通じて、倫理上の問題についてチームとオープンな対話を行う機会を作りましょう。• 業務内で発生するおそれのある倫理的なジレンマについて常に考え、チームメンバーと考えを共有しましょう。• ジレンマに遭遇した場合は、自分の経験やそこから学んだ教訓をチームと共有してください。• 機会を設けて、特に倫理的で勇気ある行動を示す従業員を認め、感謝の気持ちを表しましょう。

私たちのビジネスのあり方

→ 責任ある倫理的な方法で成果を達成します。

Volvo Carsは、他者や周囲の世界に配慮する人のためのブランドです。この精神は、私たちのビジネスのあり方の中核を成すものです。私たちは信頼を築き、協力することで、責任ある倫理的な方法で成果を達成していきます。

温室効果ガスの排出量をネットゼロにし、循環型経済を推進し、責任あるビジネス活動を行うことを目指します。また、持続可能性に関するグローバルな課題に対処し、収益性の高い成長につなげることを目指しています。責任ある、倫理的で持続可能なビジネスを目指す私たちの取り組みは、雇用者として、従業員として、またより広いコミュニティの一員としての私たちの行動の仕方に組み込まれています。



人への配慮

1927年以来、Volvoブランドは人、持続可能性、安全性を重視して構築されてきました。私たちは社会で担う役割に誇りを持っており、国際的に認められた人権を尊重し、推進することを使命としています。

顧客への配慮

製品の安全性と品質は、常に重要な優先事項です。私たちは人々のニーズに対する深い理解と迅速な学習能力を活かして、人々、パートナー、顧客の生活をシンプルにします。私たちの車が安全性と設計に優れていることは、顧客の信頼と私たちの評判を維持する上で重要な要素です。

- Volvo Carsが創造するもののすべての根底に流れている基本理念、今後も守っていかねばならない基本理念は、安全性です。
- 初期設計コンセプトから流通・販売まで、業務に携わるすべての人が、製品のあらゆる品質を目指して努力しなければなりません。
- 製品開発から製造・流通まで、あらゆる段階で厳格な品質管理を行います。
- 関連するすべての規制要件を遵守します。何に対しても手を抜くことはありません。
- 製品の安全性や品質に関する懸念には、直ちに対処する必要があります。
- 現在および将来の顧客のニーズの、いずれにも対応していきます。

従業員に選ばれる企業になる

私たちは安全性を礎とする企業として、誰もが安全に感じ、尊重され、尊厳を持って扱われていると思える職場づくりに取り組んでいます。私たちの文化は、思いやり、協力、信頼というスウェーデンの価値観に根ざしており、それを日々の行動の指針としています。リーダーには、職場の雰囲気をつくり、誠実に行動し、模範を示してリードし、私たちが何者であり、何を支持しているかを反映する文化を継続的に育むことが求められます。

私たちはごく普通の人間ですが、特別なことをしています。Volvo Carsでは、「普通」と「平凡」は同義でないと考えています。「普通」の人とは、多様な背景、文化、経験を持った生身の人間であり、それぞれが独自の才能、視点、スキルを持って貢献している、ということです。この多様性のおかげで、私たちはより強くなり、より多くのことを共に達成できるようになります。

Volvo Carsの成功は、決して一人の人間や単一の背景から生まれることはありません。それは、人、アイデア、経験の多様性から生まれるものであり、そこから当グループ、顧客、社会全体への

有意義な貢献が可能となります。この原則は、私たちが事業を展開するあらゆる場所に当てはまります。「特別なことをしている普通の人々」は、地域により異なって見えるかもしれませんが、しかし、そこには常に一つの基本的な真実—私たちの強みは人にあるということ—が反映されています。こうして私たちは共に、「For Life」—パーソナル、サステナブル、そして安全な方法で移動できる自由を人々に届けよう、という使命を果たしていきます。

人権の尊重、保護、推進への尽力

私たちは、多様で複雑な事業運営とバリューチェーンを擁したグローバル組織として、国際人権章典、国際労働機関(ILO)基本条約、ビジネスと人権に関する国連指導原則をはじめとする、国際的に認められた人権基準の遵守に尽力しています。また、国連グローバル・コンパクトの創設メンバーとして、その10原則に従っています。

私たちは人権に関するデューデリジェンスにリスクベースで臨み、事業運営、活動、バリューチェーンに関連する各人に及ぶ実際の、または潜在的な悪影響の特定、対処、是正を図っています。また、ステークホルダーへの働きかけ、デジタル能力の強化、継続的な学習を通じて、プロセスの改善に継続的に取り組んでいます。人権デューデリジェンスの取り組みに関する詳細は、[人権ステートメントをご覧ください](#)。

社会と環境への配慮

私たちは、現在の人々と将来の世代が大切にすることを守っていきます。

私たちは、温室効果ガスの排出量をネットゼロにし、循環型経済を推進し、責任あるビジネス活動を行うことで、これを追求します。こうした行動は、持続可能性や社会に関するグローバルな課題への取り組みを助けると同時に、より持続可能な製品や事業運営を通じて収益性の高い成長を可能にし、ブランドプロミスを実現します。

私たちの目標

- 私たちの製品、サービス、活動の環境への影響を評価し、野心的な目標を設定し、バリューチェーン全体で継続的に悪影響を低減します。
- 1.5°C目標とパリ協定の各目標に従い、2040年までに温室効果ガスの排出量をネットゼロにするという当グループの目標に沿った気候変動対策目標を設定します。
- 製品や業務にベストプラクティスとされる技術を採用し、原材料の使用を最小限に抑え、廃棄物や汚染をなくし、循環型ビジネスモデルを普及させることにより、資源の持続不可能な使用を防止します。
- 責任ある資材調達を行います。人権侵害や深刻な環境破壊につながらない方法で採掘・取引された鉱物や金属のみを使用することを目指し、サプライヤーにも同様の基準を守るよう求めます。
- 税法とあらゆる納税義務を遵守することにより、現地の発展を支援します。税務計画を目的としてのみ法人を使用することはなく、適用される規制に従って税金債務を開示します。

ビジネスパートナーへの配慮

私たちは一丸となった時に最強となります。

私たちは知る努力をし、協力的で勇気があり、ビジネスパートナーとの長期的な関係を構築し、信頼に基づく絆を築くことを目指しています。ビジネスパートナーの選定は、公正かつ客観的に行います。すべての取引の中心には、誠実さと信頼があります。

当グループのパートナーは、Volvo Carsの評判とブランドを守りながら、当グループに最高の価値を提供できなければなりません。

具体的には、

- 入札プロセスはオープンで透明性のあるものでなければなりません。パートナーは競争入札を経て選定し、オファーは公正に評価しなければなりません。
- **ビジネスパートナー向け行動規範**に定める原則を明確に伝達して理解してもらい、契約事項に盛り込まれなければなりません。私たちは、ビジネスパートナーがこうした原則に従い、従業員、下請業者、その他の関連する第三者を含むバリューチェーン全体にその要件を広めるよう求めます。

予防措置の策定とポリシーの遵守

何に対しても手を抜くことはありません。

私たちは、倫理的アプローチの一環として、予防を原則とします。つまり、私たちの行動によって他の人々の健康、安全、社会、環境にマイナスの影響が及びそうだと考えられる場面ではいつでも、特別な配慮を払い、予防措置を取る必要があります。

地域の法律と慣習の遵守

私たちは、事業を展開するすべての国において、関連法令と規格を遵守します。

私たちの行動が関連する法令上の義務や本規範に一致する限りにおいては、接触するコミュニティ(先住民コミュニティなど)の文化的・社会的な伝統に可能な限り配慮する必要があります。私たちは、土地、森林、水資源の違法な奪取には関与しません。

すべての従業員は、本規範にある原則と、当グループの各企業ポリシーおよび規程に従って行動する必要があります。現地の法律や慣習が本規範と異なる場合は、以下が適用されます。

- 現地の法律や慣習が本規範よりも厳しい基準を課す場合は、現地の基準に従う必要があります。
- 本規範の方が厳しい基準を定めている場合は、違法行為とならない限り、本規範を守る必要があります。

私たちは従業員が正当な懸念を 声にできるような、オープンな 企業文化を推進しています

私たちは誠実さ、透明性、敬意、エンパワメント、そして本物であることを尊重します。

私たちは、従業員が自分の考えを他者と共有し、懸念を声にし、容認できない行動に異議を唱えることができる、と思える職場環境を推進しています。従業員は、倫理上のジレンマが発生した際に、助言やガイダンスを求めてもいいのだ、と感じられなければなりません。

懸念を提起したり、アドバイスを求めたりする場合は、主に直属の上司かPeople Experience (PX) 担当者を通じて行うことができます。言い出しにくい場合や懸念が解決しない場合は、上位のマネージャーやCompliance & Ethics Officeに連絡することもできます。

また、Compliance & Ethics Championや社員担当者など、その国にある他のサポートを利用できる場合もあります。

コンプライアンスに関する重大な問題については、社内通報・内部告発手段として「**Tell Us**通報ライン」を整備しています。詳細については、37ページを参照してください。

企業ポリシー

→ Volvo Carsでは、責任ある事業運営に関する確固たる姿勢を反映した、12の企業ポリシーを導入しています。

これらのポリシーは、すべての役職において、毎日、どのように業務や他者とのやり取りを行うかに関する最低限の基準を定めています。

以下に、各ポリシーの主な原則を記載します。全文は、従業員ポータルサイト (Volvo Cars イン트라ネットまたは現地 vmj 同等のサイト) に掲載されています。すべてのポリシーをよく読み、最新情報を常に把握しておいてください。

ポリシーの適用方法がわからない場合や、特定の行動を取る上でガイダンスが必要な場合は、直属の上司、People Experience、Legal Department、Compliance & Ethics Office のいずれかに相談してください。

01 人材に関するポリシー	07 会社資産の保護に関するポリシー
02 腐敗防止に関するポリシー	08 守秘義務に関するポリシー
03 利益相反に関するポリシー	09 コミュニケーションに関するポリシー
04 データ保護に関するポリシー	10 貿易制裁および輸出管理に関するポリシー
05 競争法に関するポリシー	11 インサイダーに関するポリシー
06 知的財産に関するポリシー	12 社内通報に関するポリシー

01 人材に関するポリシー



→ 私たちは従業員に選ばれる企業でありたいと願い、人権の尊重に取り組んでいます。

Volvo Carsでは、全従業員が公正な雇用条件の下で働くことのできる、持続可能な職場環境づくりに取り組んでいます。この取り組みは、職場において、また職場外でVolvo Carsを代表する際に、私たち全員が貢献しなければならないものです。

私たちは国際的に認められた人権基準を遵守し、すべての人が率先してこうした原則を守るよう求めます。

多様性とインクルージョンの尊重

多様でインクルーシブな集団は、さまざまな強みを持った人々を惹きつけ、それを活かせるようになります。私たちは、多様な能力、経歴、文化、性別、経験、個性を持つ人材を意欲的に求めています。従業員が多様性に富んでいることで、創造力が刺激され、革新的でインクルーシブな文化の支えとなり、従業員に選ばれる雇用主としての地位が強化されます。

全従業員に支払われる賃金が公平かつ平等なことも、多様性の重要な側面です。そのため当グループには、明確な報酬原則と体系的な給与プロセスが存在します。

差別、ハラスメント、いじめの禁止

私たちの多様でインクルーシブな職場では、差別、ハラスメント、いじめは絶対に許容されません。私たち一人ひとりには、敬意と尊厳をもって扱われる権利があります。これは、以下の原則によって支えられています。

- すべての従業員は、性別、人種、宗教、年齢、障がい、性的指向、国籍、政治的思想、労働組合への加盟の有無、社会的背景、子育て中の有無、法律により保護されるその他の特性に関係なく、能力や経験、パフォーマンスに基づく公平な機会を得る権利があります。この原則は、人材の採用時だけでなく、研修、昇進、雇用の継続および労働条件全般に関するすべての決定や、サプライヤー、顧客、ビジネスパートナーおよびその他の第三者とのやり取りも対象となります。
- 従業員は、全員が尊敬、尊厳、礼儀をもってお互いに接するべきです。職場では、いじめや、性的またはその他の望ましくない発言・身体的行為などの礼に欠ける行為は禁じられています。

健康と安全—全事業における最優先事項

すべての従業員は、どんな場所であっても、健康で安全かつ安心な職場環境で働く権利があります。当グループのすべての業務、従業員、請負業者は、グループ内のグローバルな安全衛生基準と関連規制によって管理されています。

職場の安全は私たち全員の責任であり、意思決定においては、安全性が常に最も重要な要因となる必要があります。安全上の問題に気付いた場合や、その疑いがある場合は、責任を持って直ちに報告してください。とりわけ、マネージャーは、職場における従業員の健康と安全を守る責任があり、ロールモデルとしての役割を果たし、確実に健康安全規則を遵守する必要があります。

違法薬物をはじめとする規制品目の所持は、Volvo Carsの敷地内で禁止されており、そのような薬物を摂取した状態で出勤することは許可されません。出張時の飲酒は節度ある範囲にとどめます。

公正な雇用条件

私たちは、従業員のモチベーションを維持するために公正な雇用条件を提示しています。それには以下を得る権利が含まれます。

- 従業員にわかりやすい言葉で雇用条件が記載された、書面による契約書。
- 法的および業界の基準をすべて満たし、少なくとも最低賃金以上の、他社に引けを取らない報酬パッケージ。
- 年金および保険給付。
- ワーク・ライフバランスを考慮した余暇と労働時間外の自由な時間。この取り決めは、各国の法律と労働時間に関する関連労働協約に常に準拠するものとなります。

人権の尊重と推進

人権を尊重し推進するという姿勢に従い(9ページを参照)、

- 従業員は、自らの意志で組合(または他の団体)を結成してそれに参加し、団体で労働協約について交渉する権利と、これらを行わない権利の両方を有します。
- 私たちは児童労働や強制労働を許容しません。当グループの事業運営やバリューチェーンにおいてそのような慣行が特定された場合は、それによる悪影響を阻止するために迅速かつ適切な措置を講じる必要があります。

「人材に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

02 腐敗防止に関するポリシー

→ 私たちはどんな形の汚職や贈収賄も許容しません。

信頼、透明性、誠実さは、私たちのブランドとビジネスの基盤です。汚職や贈収賄は私たちの価値観にそぐわず、当グループの信用を著しく傷つけるおそれがあります。汚職は非倫理的であるだけでなく、社会の発展と十分に機能している市場経済に対する脅威であり、私たちが事業を行う国々では、一般的に違法とされています。

したがって私たちは、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与えることを意図して供される、いかなる形の支払やインセンティブも一切容認しません。

その際重要なのは、賄賂やキックバックの実行を拒否した従業員が、たとえそれがビジネスの損失につながるとしても、その制裁を受けてはならない、という点です。

便宜のための金銭授受や賄賂の禁止

政府機関による所定の法的な行動の確保やスピードアップを目的とした金銭の授受はほとんどの国で違法とされており、Volvo Carsでも厳しく禁じられています。

政府機関や公務員との取引は特に慎重に

政府機関や公務員と関係を持つと、汚職や贈収賄のリスクが高まることとなります。したがって、直接行われるか、第三者を通じて行われるかにかかわらず、政府機関や公務員とのやり取りは特に注意を要します。特定の腐敗防止トレーニングを修了した従業員のみが、政府機関や公務員と関わる権限を得られます。

不適切な贈答品、便宜、接待の授受の禁止

贈答品や接待の授受によって、信用を育み、仕事上の関係を改善できる場合はあるものの、意思決定に影響を与えるためにそれを利用してはなりません。贈答品や接待は、状況によっては賄賂として受け取られたり、個人的な関心と職業上の義務との間の利害の対立につながるおそれがあります。一般に許容されるのは、以下のような贈答品、便宜、接待のみです。

- 適用される法令に準拠している。
- 申し出や授受に、取引につなげようとする、見返りを期待する、などの不正な意図がない。
- 要求によるものでない。
- 不適切な性質（現金や現金と同等の物品、成人向け接待の申し出など）のものでない。
- 義務を生じない、または義務を生じるように見えない。
- 価格と頻度が妥当。そうでない場合は、贈与品が不適当なものとして見られるおそれがあります。

政治活動や寄付に対するVolvo Cars資産の使用禁止

Volvo Carsでは、政党、政治家、政治イベントへの献金を行いません。施設、勤務時間、電話番号、電子メールアカウントも含めた会社の資産は、政治活動の支援に使用しないでください。ただし、個人としてで、Volvo Carsを代表していないことを明言すれば、政治活動に自由に参加することができます。

通常ロビー活動として知られる、規制に関する公共機関や政党との協議は、Public Affairs Department (中国の場合はGovernment Affairs Department) や承認された従業員が担当します。

私たちは、Volvo Carsに有利な結果を得るために、政府の代表者に不適切な影響を及ぼそうとすることはありません。

企業寄付は慎重に

寄付や後援は、Volvo Carsのブランド促進という目的を果たすべきものであり、贈収賄や汚職に利用されたり、利用されていると受け取られたりしてはなりません。Volvo Carsに不適切な利益をもたらすことを意図して、企業寄付として金銭や有価物の授受を申し出たり、約束したり、提供したりしてはなりません。

正当な経費はすべて適切な文書によって立証され、会計記録に適切に記録される必要があります。

倫理的なビジネスパートナーとの取引

特に汚職のリスクが高い国では、ビジネスパートナーの選定と協力が当たり、常に慎重になる必要があります。ビジネスパートナーが不適切な行動を取った場合は、Volvo Carsの従業員による行動と同様に、Volvo Carsに深刻な影響をもたらすおそれがあります。また、代理店が贈収賄や汚職に関与したり、関与しているように見えないことがないよう、間接的な取引も適切なデューデリジェンス手順によって慎重に精査する必要があります。

能力に基づく採用

雇用のオファーは合法的なものでなければならず、不適切な利益と引き換えに出してはなりません。すべての採用決定は、確立された採用プロセスに従い、候補者の資格と専門知識に基づいて行う必要があります。

「腐敗防止に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

03 利益相反に関するポリシー

→ 私たちはVolvo Carsの利益を最優先してビジネス上の意思決定を行います。

従業員には、客観性とVolvo Carsへの忠誠心を持って行動することが求められています。そこで、利益相反が発生するおそれのあるビジネス状況では、Volvo Carsの利益を優先しなければなりません。

利益相反は、家族や友人などとの個人的な関係が、職業上の判断、行動、意思決定に影響を与える場合に発生することがあります。また、競合契約をはじめ、Volvo Carsに損害を与えるような副業によっても、利益相反が生じる場合があります。



利益相反の実例および利益相反と見なされる例

- **Volvo Cars内の密接な関係**—従業員は、密接な個人的関係にある人物について、雇用関連(雇用、報酬、評価、昇進など)の決定に関与してはなりません。
- **金銭的な関与**—自動的に利益相反になるわけではありませんが、特定の状況下では、金銭的な関与が利益相反につながるおそれがあります。
 - 社外での雇用やコンサルタント業務によって、従業員のVolvo Carsでの職務が妨げられてはなりません。
 - 直接か間接か、実際か潜在的かを問わず、Volvo Carsの事業と競合するような活動や雇用は利益相反となります。
 - なお、スポーツジムのインストラクターを務める、レストランでパートタイムとして働く、フライフィッシングやゴルフでインストラクターやコーチを務めるなど、副業によっては、明らかに利益相反とはならないものもあります。こうした活動は、開示や承認を必要としません。
- 自分と親密な関係者が保有する会社と**Volvo Cars**が取引をするように仕向けるのは、本ポリシーに違反します。
- 贈答品、便宜、接待の受領は、従業員の職業上の責任と自身の個人的な利得との間で利益相反がある(またはそのように見なされる)おそれがあります。これは、場合によっては贈収賄にもなり、腐敗防止に関するポリシーで厳しく禁止されています。

利益相反のおそれがある状況やそのように見える状況を察知した場合は、上司に相談し、解決を試みてください。こうした状況は、利益相反が解決された場合でも、Compliance & Ethics Officeに報告する必要があります。状況が解決されない場合は、確認と承認のために、Compliance & Ethics Officeに報告する義務があります。

Executive Management Teamのメンバーは、Volvo Cars社外の組織への転職の予定、関与、金銭的な利害がある場合は、それを開示する義務があります。

「利益相反に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

04 データ保護に関するポリシー

→ 私たちはプライバシー権を尊重し、個人データ保護のために適切な予防措置を講じます。

私たちは、顧客、従業員、ビジネスパートナーの個人データ保護を、重大な責任であると考えています。

人々がVolvo Carsに寄せる信頼は、私たちが個人データを適切に取り扱えるかどうかにかかっています。私たちは、自らのあらゆる行為に対し、こうした信頼を保てるよう努めています。

個人データ保護のために、データ収集の際に従うべき慣行

- 私たちには合法的なビジネス目的があり、収集した個人データを収集、使用、その他の方法で処理する権利を有します。
- 必要に応じて、個人データの収集と使用について、その個人の同意を得ます。
- 個人データをさらに使用する場合は、その目的が本来の目的に適合している必要があります。
- 個人データの収集、使用、その他の処理に関し、そのデータの所有者である個人に明確な情報を提供します。
- 意図する使用目的に必要なデータのみを収集します。

個人データ保護のために、データ収集後に従うべき慣行

- 正確かつ最新の状態で個人データを管理します。
- 個人データは、必要な期間のみに厳しく制限し、保持します。
- 処理対象となる個人データの所有者の権利を尊重します。
- 個人データを安全な方法で処理し、知る必要がある者のみに厳しくアクセスを制限します。
- 信頼できるビジネスパートナーの第三者(サービスプロバイダーなど)とのみ、個人データを共有します。
- 他国の事業体に個人データを移転する場合は、関連するすべての規制に従います。



05 競争法に関するポリシー

→ 私たちは自由で公正な競争を尊重し、支持します。

競争法は独占禁止法とも呼ばれ、市場における自由競争の保護を目的として規定されています。こうした法律は世界中で概ね類似したものとなっており、Volvo Carsはそれを遵守し、自由で公正な競争の原則を守ることに尽力しています。私たちは常に公正に競争し、競争を不正に妨げるようないかなる行為もしません。



競合他社とのやり取り

- 私たちは、価格操作、談合入札、市場分割カルテルなど、競合他社との反競争的合意と見なされるような行為を避けます。
- 直接または第三者を通じた情報交換は、反競争的で違法と見なされるおそれがあります。

従業員は、競合他社とやり取りする前に、経営陣の承認を得る必要があります。Volvo Carsは、こうしたやり取りについて、オンライン承認プロセスを設けています。

- 原則として、競合他社と機密情報や機微情報を交換することはありません。以下の場合には特に注意が必要です。
 - こちらから要求したのではない方法 (競合他社に勤めていたことがある新入社員から耳にするなど) や、ベンチマーク活動を通して、競合他社に関する機密情報を得た場合。
 - 競合他社も参加する会議に出席した場合。
 - イベントや、プライベートまたは社交的な非公式の場で競合他社と出会った場合。
 - 競合他社も参加する、事業者団体などの自動車業界の集会に出席した場合。
 - 競合他社との共同プロジェクトや協力活動で協働する場合。
 - 競合他社の工場や施設を訪問したり、競合他社の来訪を受けたりした場合。

私たちは、違法な手段によって、または不適切に開示された情報の取得によって、競合情報を収集することはありません。

不注意によって、競合他社に関する機密情報を受け取ってしまった場合や、Volvo Carsに関する機密情報を競合他社に開示してしまった場合は、必ず速やかにCompliance & Ethics OfficeかLegal Departmentに通知してください。

Volvo Carsは、競合他社やその製品・サービスについて公に言及する場合、それらの信用を損なうようなコミュニケーションは行いません。

小売業者・輸入業者とのやり取り

- 小売業者、直販チャンネル、輸入業者と不適切な調整を行っているように見なされる行為は避けます。こうした行為には、価格操作や市場/顧客の違法分割などの慣行が含まれます。

- 小売業者や輸入業者に関する機密情報を他の小売業者、直販チャンネル、輸入業者と共有することはありません。そうすることは、価格操作などの違法な反競争的行為と見なされるおそれがあります。
- なお、Volvo Carsに関する一部の機密情報は、ビジネスパートナーとしての立場から、ディーラーや輸入業者と共有する場合があります。

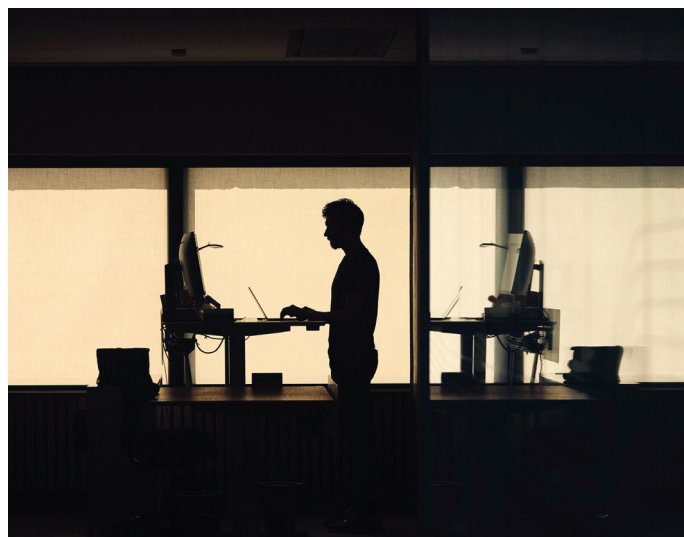
「競争法に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

06 知的財産に関する ポリシー

→ イノベーションとアイデアは私たちの活動の中心にあり、保護する必要があります。

Volvo Carsは、電動化をはじめとする新技術が推進する変革の只中にいます。

私たちは、たゆまず新しい技術やビジネスソリューションの革新と開発を進めることで、競争上の優位性を維持し、顧客にそのメリットを提供していきます。



知的財産の保護

- 特許、商標、意匠の登録やその他の知的財産保護を取得することで、私たちのブランド、技術、ビジネス上のイノベーションを守ります。
- 企業秘密などの情報の機密性を守るため、予防措置を講じます。
- 私たちの知的財産を悪用する人物に対し、適切な措置を講じます。
- Volvo Carsの知的財産権のライセンス供与や第三者との機密情報の共有に先立ち、正しい許可を確保します。

第三者の知的財産権の尊重

- 第三者の知的財産の使用に先立ち、必要なライセンスと許可を取得します。
- こうしたライセンスや契約の条件を尊重します。
- 秘密保持契約 (NDA) を締結する場合は条件を精査し、相手方当事者にも同様の精査を求めます。

以上の行為は、Volvo Carsのブランドと競争力を強化する上での支えとなります。

「知的財産に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

07 会社資産の 保護に関する ポリシー

→ 私たちにはVolvo Carsの資産を保護し、適正に使用する責任があります。

「Volvo Carsの資産」とは、Volvo Carsが所有し、その管理下にあるすべてのリソースを指します。これには有形資産と無形資産の両方が含まれます。これらの資産はVolvo Carsに属しており、私たちが可能な限り効果的に業務を遂行する際に援用することを目的としています。

資産を悪用した場合、Volvo Carsの経営上および財務上のパフォーマンスにマイナスの影響が生じるおそれがあります。盗難や詐欺は、絶対に容認されません。

全従業員の責務

- Volvo Carsの資産を慎重に扱い、悪用しない。
- 合法的な事業目的のためにのみ、Volvo Carsの資産を使用する。会社の利益を損なわない、過度でない、自分や他者のパフォーマンスに悪影響を与えない、という各条件を満たす場合は、限定的な個人使用が許可されます。これは特に、スマートフォン、タブレット、ノートパソコンなどのITリソースの使用に関連します。
- 関連するあらゆるセキュリティ手順に常に従い、損失や盗難、詐欺、損傷や不正な使用から資産を保護する。
- 特にITリソースなどの、Volvo Carsの資産を適切に使用する。違法または非倫理的な目的では、絶対に使用しない。
- 関連当事者規程に定められた関連当事者取引に関する規則を常に遵守し、関連当事者とのすべての取引が対等で公正な関係に基づいて行われるようにする。

会社資産としての記録

私たち全員には、財務記録をはじめとし、社内のあらゆる記録を確実に以下の状態にしておく義務があります。

- 正確・誠実・完全であり、十分な情報が含まれている。
- 不正使用や改ざん、漏洩、損傷、紛失を避けるため、常に安全に管理されている。
- 該当する記録保持要件に従って保管されている。

「会社資産の保護に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。



08 守秘義務に関するポリシー

→ 私たちには機密情報を保護する義務があります。

情報は貴重な資産であり、それが機密である場合はなおさら重要です。Volvo Carsに関する情報やデータのうち、正式に公表されていない、または正式な承認手続きを経て正式に公開されていないものであり、不適切な開示によって当社の事業利益や競争力が損なわれるおそれがあるものは、機密情報とみなされます。したがって、こうした情報は、適正に管理し、保護しなければなりません。

内部情報と見なされる情報、すなわち Volvo Carsの上場株式や証券の価格に影響を及ぼすおそれのある情報については、開示制限がさらに厳しくなります。詳細な指針については、インサイダーに関するポリシーを参照してください。



Volvo Cars所有情報の 保護方法

- 機密性に応じた情報の分類とマーキングを行い、それに従って使用します。
- 紙と電子形式の両方で、すべての機密情報を安全に保管します。レストラン、駅、空港などの公共の場で仕事をしたり、仕事について話したりする場合は、特に注意します。
- 「知る必要がある」正当な人物にのみ、機密情報を開示します。第三者と共有する場合は、必ず必要となるすべての事前承認を取得し、秘密保持契約を締結します。
- 機密情報の紛失や不正アクセスが発生した場合には、速やかにCompliance & Ethics Officeに報告します。
- 情報管理に関する社内の規則と手順について常に最新情報を得ておきます。

何らかの理由によりVolvo Carsを退社する人にも、退社後引き続き機密性を維持する義務があります。退社する前に、所持しているすべての機密情報を上司に返却してください。物理的・知的ないずれの機密情報も、新しい雇用主と共有する、新しい雇用主に持ち込む、他所で開示する、という行為は禁じられています。

第三者に帰属する機密情報にアクセスできる場合も、許可なく開示されないように保護する必要があります。また、以前の雇用主に帰属するいかなる機密情報も、Volvo Carsに在籍する人に開示することはできません。

「守秘義務に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

09 コミュニケーション に関するポリシー

→ 明確かつ正確な
コミュニケーション
は職務遂行の鍵
となります。
常に事実を正確に
把握しましょう。

ブランドを築き、ビジネスを成長させるにあたり、Volvo Carsでは常にコミュニケーションが重要な役割を果たしてきました。当グループにおいて、コミュニケーションは、顧客、消費者、同僚、ビジネスパートナー、投資家、株式市場関係者、そして私たちが事業を営む地域社会との信頼関係を築くことを目的としています。私たちが伝える内容とその方法は、常に私たちの価値観と一致し、適用されるすべての法令と基準に準拠する必要があります。

Volvo Carsは、社内で作成した場合も、代理のサービスプロバイダーが作成した場合も等しく、そのコミュニケーションの内容に法的責任を負います。

公式スポークスパーソン

- **Chief Executive Officer (CEO)** がVolvo Carsの第一のスポークスパーソンとなります。
- 最高財務責任者は、Head of Investor Relationsの支援を受け、内部情報を含む財務および規制関連のコミュニケーションを担当します。
- **Head of Communication**は、内部情報以外の、製品、企業、ブランド情報などの一般的な企業情報に関する、グループ内外へのコミュニケーションに責任を負います。

承認されていない限り、Volvo Carsを代表して発言、執筆、約束をするべきではありません。

真実で正確な情報のみ伝達

- コミュニケーションは明確かつ率直で、わかりやすいものである必要があります。また、信頼性が高く、最新で、真実かつ正確であり、適時に提供されなければなりません。誤った情報や誤解を招く情報、誇張された情報を伝えてはなりません。
- すべてのコミュニケーションは、証明されており、かつ関連性のある事実や数字に基づいている必要があります。自分が伝える内容の正確さを裏打ちできなければなりません。
- 私たちの製品やサービスに関するコミュニケーションの場合、その性能や機能について公正、正確かつ誠実に、事実に基づいた記述を提供する必要があります。
- 特にSNSでは、自分の意見や個人的な利益と、Volvo Carsの見解や利益とを混同してはなりません。
- 正式に承認されない限り、Volvo Carsまたはその製品やサービスに関する機密情報をコミュニケーションに含めてはなりません。

「コミュニケーションに関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

10 貿易制裁および 輸出管理に関 するポリシー

→ 私たちは、貿易制裁と輸出管理に関しVolvo Carsに適用される、あらゆる法令を厳守します。

貿易制裁と輸出管理に関する法令は、EUや国連をはじめとする国際および地域機関によって施行されるものも、個々の国によって一方的に施行されるものもあります。こうした規則は、国、組織、個人が国際的規範や国の外交政策に反する活動に関与するのを抑制するために、こうした対象に圧力をかけることを目的としています。

貿易制裁とは、対象の国、組織、企業、個人との特定の貿易や金融取引を制限または禁止するものです。輸出管理とは、必要なライセンスなどの許可なしでの特定の物品、ソフトウェア、技術の輸出・再輸出を制限するものです。

貿易制裁・輸出管理コンプライアンスプログラムの根拠となる主な原則

- 制裁対象者や包括的制裁対象国との取引には、直接的にも間接的にも関与しません。
- 腐敗防止と貿易制裁に関するデューデリジェンス手順に従ってデューデリジェンスを実施し、制裁対象者や包括的制裁対象国と関わるリスクを軽減します。
- 注意すべき兆候が見られないか監視します。不適切な事態やあってはならない事態の兆候がないか常に注意し、そのような事態が発生した場合は、適切な措置を講じなければなりません。
- 貿易制裁では、制裁対象者や包括的制裁対象国との直接取引だけでなく、間接的な取引も禁じられています。そのため、小売業者やサプライヤーなどの第三者との契約には、保護条項を含めます。こうした条項は、適用される法的要件を確実に遵守するため、必要な輸出管理情報を取得するためにも使用されます。
- サプライヤーや関連会社からのものも含め、関係するすべての商品、ソフトウェア、技術を特定・分類し、それらが管理対象品目に該当するか判断します。
- 必要なライセンスなどの許可なしに、管理対象品目を不正なアクセス、移転、輸入、輸出、再輸出から守ります。

貿易制裁や輸出管理上の問題に関する問い合わせや調査は必ず速やかにCompliance & Ethics Officeに連絡した上で行ってください。

「貿易制裁および輸出管理に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

11 インサイダーに関するポリシー

→ 私たちは、内部情報を不適切に開示したり、内部情報に基づいて取引したりすることはありません。

Volvo Car ABは、ナスダックストックホルム証券取引所に上場している株式と、ルクセンブルク証券取引所に上場している債券を発行しています。このため Volvo Carsは、インサイダー取引や市場における不正行為に関連した、特定の規制の対象となります。こうした規制は私たちの価値観に沿ったもので、Volvo Carsに対する金融市場や他のステークホルダーの信用の維持を意図したものです。



内部情報と適用される原則 について

「内部情報」とは、企業が発行する金融商品の価格に影響を与えるおそれのある非公表情報を指し、主として以下の原則が適用されます。

- 内部情報を所持している場合、その情報がVolvo Carsに関連したものか、他の会社に関連したものかに関わらず、その内部情報に関連する会社から発行された証券を売買したり、そのような証券に関する取引注文を撤回あるいは変更したりできません。他者が持っていない重要な情報を持っていながら、こうした行いをする人は、不当に有利となるためです。
- 内部情報を他者と共有することは許されません。そうした行為により、内部情報を不適切に取引したり、内部情報に関連する証券の売買やそのような証券に関する取引注文の撤回・変更を、他者に勧めたり、誘導したりすることができるようになるためです。
- 以上の制限は、当該の情報が公式の経路で公開されるか、内部情報としての資格を失うまで適用されます。

従業員の責任

- Volvo Carsでの仕事を通じてアクセスできる非公開情報については、その機密性を厳守してください。
- 不慮の開示を避け、許可がない限り内部情報を公開しないでください。

Volvo Carsでは、メディアやビジネスアナリスト、金融アナリスト、一般社会に伝達する際、一貫した表明を行います。

Executive Management TeamおよびBoard of Directorsのメンバーに対しては、特定のより厳格な規則が適用され、同メンバーらはその特定要件を知り、遵守する義務があります。

情報の機密性とコミュニケーションに関して適用される一般原則の詳細については、機密性とコミュニケーションに関する各ポリシーを参照してください。

「インサイダーに関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

12 社内通報に関するポリシー

→ 私たちは、不正行為を目撃または疑う場合に声を上げます。

Volvo Carsでは、報復を恐れることなく、疑問をただし、懸念に対し声を上げられる企業文化を促進しています。また、この企業文化の一環として、本規範、企業ポリシーや社内規程、法令に違反していると心から信じる行為があった場合、従業員がそれを通報するよう促しています。



不正行為に気付いた場合やその疑いがある場合、速やかに取るべき行動

- 直属上司か、地域のPeople Experience (PX) 担当者またはCompliance & Ethics Championにその懸念を話してください。多くの場合、これで懸念に対応できます。
- 何らかの理由で話しづらい場合や、懸念が適切に対処されない場合は、上位のマネージャーかCompliance & Ethics Officeに連絡してください。

重大なコンプライアンス上の懸念 (Volvo Carsの事業運営や業績に重大な影響を及ぼすおそれのある問題) に関する情報を受け取ったマネージャーなどの人物は、直ちにCompliance & Ethics Officeに報告し、その情報を機密として扱わなければなりません。

個人的な苦情や一般的な問題

職場管理の不備や不公平、差別、いじめ、ハラスメントや、非効率な業務などの一般的な問題がある場合は、直属の上司や現地のPX担当者に相談してください。それが不可能な場合や、それでも問題が解決しない場合は、上位のマネージャーやLabour Affairs Departmentに上申してください。

「Tell Us」通報ライン

上記に従って行動規範や法律への違反を報告するのが不可能または不適切であると思われる場合は、Volvo Carsの社内通報・内部告発手段である「Tell Us」通報ラインを利用できます。このラインは、重大なコンプライアンス問題の通報を目的としています。社外パートナーによって運営されており、

- 24時間年中無休で相談できます。
- 安全で秘密を厳守します。
- 完全に匿名で通報することもできます。

「Tell Us」への通報はすべて、Compliance Investigation Unitに送られ、初期確認と評価が行われます。また、通報の内容によってはさらに別の部門に送られ、専門家によるさらなる審査や調査が行われる場合もあります。Volvo Carsは、

適用法に従って通報を取扱い、通報者の秘密を可能な限り最大限守るよう尽力します。

通報や調査に気づいた場合は、この件に関する情報を他の誰とも共有しないでください。また、すべての調査や監査には、全面的かつ誠実に協力する必要があります。

Volvo Carsは、誠意を持って声を上げ、懸念をした個人に対し、いかなる形の報復も許容しません。

「社内通報に関するポリシー」および関連する社内規程の全文は、従業員ポータルサイトに掲載されています。

For life.

パーソナル、

サステナブル、



そして安全
な方法で

移動できる

自由を。

連絡先

Compliance & Ethics Office への連絡方法

Volvo CarsのCompliance & Ethics Officeには、以下の方法でご連絡ください。

郵送先:

Head of Compliance & Ethics
VOLVO CARS
Gunnar Engellaus v. 8
418 78 Gothenburg, Sweden

コンプライアンスに関する 懸念の通報

「Tell Us」通報ライン

従業員ポータルサイト (イントラネット) および当グループのこちらの外部ウェブサイトから通報できます。

<https://www.volvocars.com/intl/v/legal/tell-us-reporting-line>

郵送先:

Compliance Investigation Unit
VOLVO CARS
Gunnar Engellaus v. 8
418 78 Gothenburg, Sweden

採択日:
本規範は、2025年12月9日にVolvo Car AB取締役会により採択されました。本規範は2年ごと、または必要に応じて見直されます。

発行元:
Volvo Cars - Compliance & Ethics Office
Compliance & Ethics Officeは、本規範の最新版を発行し、かつ、従業員ポータルサイト (イントラネット) 上で全従業員がそれを入手できる状態にする責任を負います。

本規範は複数の言語でお読みいただけます。参照文書である英語版は、従業員ポータルサイトと企業ウェブサイトの両方で利用できます。

本規範は複数の言語でお読みいただけます。参照文書である英語版は、従業員ポータルサイトと企業ウェブサイトの両方で利用できます。

Volvo Car AB
登記上の事務所: Volvo Car AB,
405 31 Göteborg
登録番号: 556810-8988

本規範は雇用契約として解釈されるものではなく、Volvo Carsから今後も引き続き雇用される権利を付与するものではありません。